

事業番号	09 02 23	事業改善シート (25年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	公共林道事業			担当課	部局 林務部 課・室 信州の木活用課 E-mail ringyo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画	プロジェクト	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり			実施期間 S39 ~
	施策の総合的展開	1 林業再生の実現			

### 1 事業の概要

目指す姿	県産材を効率的、安定的に供給する基盤となる林内路網を整備し、充実した森林資源を有効に活用することにより、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。 < (H32) 県内林道開設延長 4,973km、年間素材生産量 75万m <sup>3</sup> >
現状	○多くの森林が利用可能な年齢となっているものの、木材生産コストが割高となっていることなどにより、一部の利用にとどまっているため、低コスト生産、安定的な木材供給が望まれている。 ○低コスト生産、安定的な供給を支える路網の整備量が少ない。

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 ・県営林道開設事業; 広域かつ高度な技術を要するため ・補助林道整備事業; 森林法施行令第12条2の2で負担を義務付け
	県民との協働による実施: 困難	

事業内容	① 成果目標 (H25)				
	○県内林道開設累計延長 4,901km (H25計画 7km)				
	② 事業内容 (単位: 千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
県営林道開設事業	直接	・県が行う、森林整備や木材搬出の基盤となる林道の開設 ・国補助率 1/2 ・開設10路線	625,000	672,342	552,400
補助林道整備事業	補助金・交付金	・市町村、森林組合が行う、森林整備や木材搬出の基盤となる林道の開設、改良、舗装 ・国・県補助率 31~51/100 ・開設 12路線、改良 55路線、舗装 7路線	469,055	893,262	542,533
		合計	1,094,055	1,565,604	1,094,933

事業コスト	区分(単位: 千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越	508,432	548,069	991,151	609,411
	当初予算	995,901	1,058,447	1,094,055	1,094,933
	補正予算	20,227	428,509	90,522	
	合計(A)	1,524,560	2,035,025	2,175,728	1,704,344
	国庫支出金	1,024,677	1,493,984	1,590,293	1,183,254
	県債	369,000	393,000	427,000	396,000
	その他(分担金)	49,603	56,325	65,200	41,589
	一般財源	81,280	91,716	93,235	83,501
	決算額(B)	976,076	1,035,535	1,565,604	
概算職員数(人)	21.10	21.50	21.50	21.50	
概算人件費	174,244	177,547	177,547	177,547	
概算事業費(B(A)+C)	1,150,320	1,213,082	1,743,151	1,881,891	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
林道開設延長(km)累計	4,889	4,901	4,895	未達成	4,903

目標に対する成果の状況	開設箇所の地理的要因により予算内での目標延長に達することができなかった。 H25年度計画7kmに対しては、実績6kmであり達成率は86%である。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	目標達成のため、開設コストの縮減に留意しつつ全体計画の早期完了を目指す。構造物設置に際しては、比較検討を実施する。